



プール水泳が始まりました



6月19日から、プール水泳が始まりました。今年も6年生がプール掃除をしてくれたこともあり、無事にプールの授業を始めることが出来ました。

体育の水泳は、水の中という特殊な環境での活動におけるその物理的な特性（浮力・水圧・抗力・揚力など）を生かし、浮く、呼吸する、進むなどの課題を達成し、水に親しむ楽しさや喜びを味わうことのできる運動です。

低学年の児童は、水中を動き回ったり、もぐったり、浮いたりする心地よさを楽しむなど、水に慣れ親しむことを中心とした水遊びの運動になります。

プール水泳の授業を通じて、水に対する不安感を取り除く簡単な遊び方を工夫することで学習を進めながら、水の中での運動遊びの楽しさや心地よさを味わうことができるようにすることが大切です。そうした指導を通して、技能面では、水にもぐることや浮くこと、息を止めたり吐いたりすることを身に付けていくことが重要となってきます。

中学年では「浮いて進む運動」及び「もぐる・浮く運動」で、高学年は「クロール」、「平泳ぎ」及び「安全確保につながる運動」を行います。これらの運動（泳法）は、安定した呼吸を伴うことで、心地よく泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり、記録を達成したりすることに繋がり、楽しさや喜びに触れたり味わったりすることができるようにしていきます。そのためには、水遊びで水に慣れ親しむことや、もぐる・浮くなどの経験を通して、十分に呼吸の仕方を身に付けておくことが大切になってきます。



「安全確保につながる運動」は、着衣のまま水の中に入った場合などを想定して、いかに体力を使わず、救助が来るまで浮いていられるか等を体験を通して学んでいきます。（6年生で着衣水泳を予定しています。）

一般に人間の体は、息を吸った状態だと水に浮きますが、浮いてくる前に顔を上げてしまい上手く浮力を感じられなくなったり、息は吐かなければ吸えないのに、息を止めたまま息継ぎをしても苦しくなってしまうたりします。「こわい」という思いから、「本当に浮くわ」「泳げるようになった」と実感できるように一人でも多くなったらいいと思っています。

「あい」のある学校の風景



【読み聞かせ】



【交通安全教室】



【ミシンボランティア】

学び続ける教師たち



【小学生新聞の取材】



【人権教育研修】



【救命救急講習】

7・8月の主な行事

- 7月 7日（金）委員会（5・6年）
- 9日（日）クリーン缶トリー運動イン岩出
- 17日（月）海の日
- 19日（水）個人懇談会（終日）
- 20日（木）一学期終業式・給食終了（14時下校）

夏休み

7月21日（金）～8月24日（木）

補充学習（8：10～9：10）、特別水泳（9：30～10：30）

7月21日（金）24日（月）25日（火）26日（木）

※ 補充学習、特別水泳対象者は、後日お知らせします。

8月 3日（木）登校日（10時30分頃下校）

11日（金）山の日

14日（月）～17日（木）学校閉庁日

25日（金）2学期始業式・給食開始（14時下校）

26日（土）いわで夏まつり

行事につきましては、諸般の事情で変更する場合があります。



スクールカウンセラー来校
7月4日・11日
各火曜日の11時～15時

